

教 員 自 己 評 価 集 計 表 (R 4 1 学 期)

学校名	余喜小学校
-----	-------

評価の対象	評価内容	評価	割合%	所見・感想	R3 1学期
① 学校の姿	学校の教育方針や情報などを、学校報などで保護者（地域）に分かりやすく伝えているか。	A	89%	・校長室だよりをマチコミから見ることができるようになった。	80%
		B	11%		20%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
② 児童・生徒の姿	学校生活において、児童・生徒は互いに協力し合っているか。	A	89%		56%
		B	11%		44%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
③ 教職員の姿	教職員は、お互いに協力しながら、児童・生徒の指導にあたっているか。	A	100%	・少ない職員だからこそ、全員で確認し合って指導につなげている。	90%
		B	0%		10%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
④ 学校の環境整備	学校内外の環境整備が行き届いており、児童・生徒が快適で安全に学校生活を送れるようになっているか。	A	78%		56%
		B	22%		44%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑤ 児童・生徒の姿	児童・生徒が学習内容を理解しようとする意欲を持って学んでいる様子が見られるか。	A	67%		75%
		B	33%		25%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑥ 教職員の姿	児童・生徒が学習内容を理解できるようわかりやすい授業であるか。	A	78%		38%
		B	22%		63%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑦ 児童・生徒の姿	児童・生徒は、集団生活に必要なきまりや約束をまもっているか。	A	44%	・「シンよきあいさつ」が少しずつ浸透してきている。 ・元気よくあいさつができています。特に高学年の児童がよいお手本となっている。	40%
		B	56%		50%
		C	0%		10%
		D	0%		0%
⑧ 教職員の姿	教職員は、児童・生徒の手本となる言動を行っているか。	A	67%		50%
		B	33%		50%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑨ 教職員と保護者との関係	教職員は保護者や地域の方と連携しているか。	A	67%		60%
		B	33%		40%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑩ 教育活動の地域活用	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。	A	44%	・総合や生活科を中心に活用できた。 ・コロナ禍ではあるが、もう少し活用できるのではないかと。	60%
		B	56%		30%
		C	0%		10%
		D	0%		0%
⑪ 市基礎学力調査	数値目標の達成に向け、具体的取組や指導法の改善が行われているか。	A	67%	・教務主任や研究主任を中心として、具体的な取り組みについて提示されている。	38%
		B	33%		63%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑫ 教育活性化プラン（危機管理）	危機管理体制を整え、安心・安全な学校となっているか。	A	89%		70%
		B	11%		30%
		C	0%		0%
		D	0%		0%
⑬ G I G A スクール構想の実現	児童一人一台のパソコンを効果的に使っているか。	A	78%		80%
		B	22%		20%
		C	0%		0%
		D	0%		0%

1 学期の評価	<p>○主体的に授業での活動に取り組んでいる児童が多い。⇒今までの学習リーダーを中心とした授業の成果がでている。</p> <p>○退勤時間を意識して業務をすすめている。⇒今後も主任をリーダーとし、見通しを持ちながら業務をすすめる。</p> <p>○業務平準化をすすめている。⇒校務支援システムを利用し、さらに業務改善をすすめていく。</p> <p>△地域の人材、施設などの活用が少ない。⇒ コロナ禍であるが、見通しを持ちながら活用できる単元や学習の計画をたてる。</p>
---------	---